

！！三年連続・今年度も定例総会中止 苦渋の決断！！

会員の皆様へ！

支部長 松木 茂夫



松木支部長

高く、感染者数の高止まりで第7波が懸念されています

ますます収束状況が不透明な中会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。

東京オリンピック・パラリンピック・北京冬季オリ・パラリンピックも何とか無事終了しホットしているのではないのでしょうか。

なんといってもビックニュースは「箱根駅伝シード権」10年ぶりの確保ではないのでしょうか。
(第98回箱根駅伝・総合6位) テレビ映像に映る赤い{C}のマークを胸につけ力走する選手たちに見入っていたのではないのでしょうか。

3/21に第6波のまん延防止特別措置等が解除されましたが、ウイルスそのものが収束するわけではない。

ウイズ・コロナ時代になり、見えないウイルスと共存していかなければならず、オンライン・インターネット・キャッシュレス等の利用を現実として受入れ、テレワークの浸透や近時、週休3日を打ち出す上場企業も現れるなど、テレワークの浸透等、私達自身にも大胆な意識改革が必要となってきているのではないのでしょうか。

一方、感染拡大の抜本的な防止・経済との両立・安心安全な国産のワクチンと治療薬の実現を

早期に確立されることを期待しています。

一方、2023年度に法学部の都心移転が(文京区大塚茗荷谷キャンパス)理事会で決定された。感染対策を実施しての卒業式・入学式や新年度からの対面授業を開始するなど始動し始めた。

又一昨年度・昨年度に引き続き、今年の支部活動は総会・役員会・各種行事等全て中止と決定しました。三役会・役員会は原則メールでの書面審議とし対面を避けての実施を心掛けています。

また、大学・学会等各種行事も延期や中止となっており、一日でも早く平常に戻ることを祈るばかりです。

このような環境下で会員相互の交流・情報交換等をどうすべきか悩みましたが、唯一の方法として支部会報の発行(6/1発行第32号・12/1発行33号)と支部Hpの継続を実施する事と致しました。会報発行に際し、森山功相談役には会報の構成・印刷を岩淵義昭事務局長には発送作業をお願いし、ご苦勞をおかけしましたが無事皆様方にお届けすることが出来ました。

原稿の寄稿等でご協力いただきました会員の皆様に心から感謝申し上げます。

今後共会員皆様方の積極的な原稿の寄稿をお願い致します。大石克義副幹事長にはHp掲載等ご協力で御礼申し上げます。

幸いなことに当支部会員から新型コロナウイルスに感染されたとの報告はありませんが、見えないウイルスとの闘い油断は禁物です。自粛生活も3年目になりますが、特に感染力の強い派生型ウイルスが猛威を振るい始めましたので体調を崩さないよう十二分に健康にご留意され、早い時期にお会いできる日を楽しみにしております。

！！第98回箱根駅伝 総合6位で10年ぶりにシード権確保！！

2022年（令和4年）総会資料（書面）

定時総会・学術講演会・懇親会等中止 2022年5月吉日

中央大学学員会川崎支部（かわさきと共に歩む川崎白門会） 支部長 松木 茂夫

第一号議案 2021年度事業活動報告（案）

新型コロナウイルス感染症により総会ははじめ役員会・諸事業活動は中止。（総会中止は役員会にて特例扱いで承認済）・会報発行（第32号・33号）Hp継続掲載。事業活動報告添付済

（2021年度）と同一として計画。

②収支予算案添付済

その他報告事項

(1) 学員会本部役員改選に伴う推薦について（2022/5総会協議委員会決定予定）

川崎支部内選考委員会結果について役員会にて報告・承認済（2022/3）

①会長候補に久野修慈現会長を推薦

②副会長候補に小田原真人横浜支部長を推薦

③川崎支部幹事候補者に金子和夫名誉会長・森山功相談役を推薦

※新型コロナウイルス感染症が不透明な中、会員の皆様方に置かれましては感染対策などを万全にして頂き、健康にご留意され元気にお過ごしください。

安全で安心した総会が早期に開催され皆様とお会いできる日を楽しみにしています。 以上

第二号議案 2021年度収支報告（案）

会報発行費用・通信費・事務用消耗品費・箱根駅伝寄付等支出 収支報告書案添付済

第三号議案 2022年度事業活動計画（案）

新型コロナウイルス感染症の収束が不透明であり、諸活動の制約があるため前年度（2021年度）の活動計画を踏襲し、いつでも開催可能な状態としておく。

会報発行予定（第34号・35号）・Hp継続掲載予定。事業活動計画案添付済

第四号議案 2022年度収支予算（案）

①第三号議案と同様収支については前年度

第1号議案

2021年度事業活動報告（自2021年4月1日～至2022年3月31日）

| 日時 | 活動内容 | 開催場所 | その他 |
|------------|---|-----------------|-------------|
| 4月 20日 (火) | 第一回三役会(予算・決算・計画・実績) | メール・電話・Fax等書面審議 | |
| 11日 (火) | 会報第32号発送作業(会報・総会延期案内・会費振込書・広告代振込書・予算・決算・実績・計画等) | かわさき市民活動センター | 在宅作業 |
| 21日 (金) | 全国支部長会議 | 学員会本部 | 中止 |
| 22日 (土) | 学員会総会・協議委員会 | 学員会本部 | 書面審議 |
| 18日 (火) | 第一回役員会(予算・決算・計画・実績) | メール開催 | 中止 |
| | 横浜白門会総会・懇親会 | 横浜横浜ガーデン予定 | 中止 |
| | 春のハイキング(ハイキング同好会) | 中止 | 中止 |
| | 平塚白門会総会・懇親会 | 平塚アレスール | 中止 |
| | 小田原白門会総会・懇親会 | 報徳二宮神社報徳会館 | 中止 |
| 6日 (日) | 多摩川クリーン作戦 | 多摩川丸子橋付近 | 中止 |
| | 大和白門会総会・講演会・懇親会 | 未定 | 中止 |
| 19日 (土) | 2021年度支部総会・講演会・懇親会(書面審議) | 本庁精養軒 | 12/11延期後も中止 |
| 15日 (火) | 第二回三役会 | かわさき市民活動センター | 中止 |
| | 横浜白門会総会・講演会・懇親会 | 横浜原市長会館 | 中止 |
| | 横浜白門会支部各同窓会総会 | 未定 | 中止 |
| | 東京世田谷区支部総会・講演会・懇親会 | レストラン スカイキャロット | 中止 |
| 20日 (火) | 第二回役員会 | かわさき市民活動センター | 0 |
| | 黒下合同白門会連絡協議会 | 藤沢市民会館2階ふじ | 中止 |
| | 横浜港ナイトクルーズ・横浜支部主催 | 桜木町乗船場 | 中止 |
| | 横浜白門会新総会報告予定 | 横浜女子大クリンホール | 中止 |
| 17日 (火) | 第三回三役会 | かわさき市民活動センター | 中止 |
| | 川崎港海濱船泊による海上視察 | 川崎区千鳥町 | 中止 |
| | 藤沢白門会主催地引講習 | 臨沼海岸 堀川親 | 中止 |
| 14日 (火) | 第三回役員会 | 川崎市自治会館 | 中止 |
| | 黒下合同白門会ゴルフコンペ川崎支部当番幹事 | 蒲川カントリークラブ | 中止 |
| | 大田区支部総会・講演会・懇親会出席 | 大田区産業プラザPIO | 中止 |
| | 川崎市長(川崎の発展を考える会) | 日鉄ホテル川崎 | 中止 |
| 23日 (土) | 箱根駅伝予選会(昭和記念公園) | 昭和記念館 | 無観客テレビ応援 |
| 19日 (火) | 第四回三役会 | かわさき市民活動センター | 中止 |
| | 黒下合同白門会(茅ヶ崎支部主催) | 未定 | 中止 |
| 9日 (火) | 第五回三役会会報第33号発送作業 | かわさき市民活動センター | 在宅作業 |
| | 鎌倉歴史散歩 | 鎌倉神社通り | 中止 |
| 16日 (火) | 第四回役員会 | かわさき市民活動センター | 中止 |
| 21日 (日) | 8-16の3ヶ月多摩校舎 | 多摩校舎 | オンライン実施 |
| | 横浜支部創立25周年記念祝賀会 | 藤沢市民会館 | 中止 |
| | 川崎市長(訪ます市政方針中間報告) | KSP | 中止 |
| 12日 (土) | 2021年度総会・講演会・懇親会・年末懇親会(忘年会)一鶴齋真宗講談師? | 本庁精養軒 | 中止 |
| 15日 (火) | 第六回三役会 | かわさき市民活動センター | 中止 |
| | 中央大学管弦楽団演奏会 | 横浜みなとみらいホール | 中止 |
| 2日 (土) | 箱根駅伝応援(往路) | 川崎中央郵便局前 | 無観客テレビ応援 |
| 3日 (日) | 箱根駅伝応援(復路) | 堀毛神社前 | 無観客テレビ応援 |
| 3日 (日) | 新年会 | 一軒目茶屋 | 中止 |
| 18日 (火) | 第五回役員会 | かわさき市民活動センター | 中止 |
| | 横浜支部新年の集い予定 | 藤沢市民会館第二棟礼拝場 | 中止 |
| | 第23回松田様まつり | 松田長松田惣領主催 | 中止 |
| 2/28~3/3 | 臨時役員会(学員会本部改選・2/26選考委員会選考結果報告承認) | メール・電話・Fax等 | 開催 |
| 15日 (火) | 第七回三役会 | かわさき市民活動センター | 中止 |
| 3/9~3/14 | 臨時役員会(支部総会・学術講演会・懇親会等中止決定) | メール・電話・Fax等 | 開催 |
| 15日 (火) | 第六回役員会 | かわさき市民活動センター | 中止 |
| | 黒下合同白門会連絡事務局会議 | 横浜関内ホール | 中止 |

※2021年4月以降の支部行事・県下行事・本部各行事等の予定は新型コロナウイルス感染症により全て中止となった。
※2021年4月以降の支部三役会・役員会は全て中止しないは書面・メール審議となった

第2号議案

2021年度(令和3年・平成33年)収支報告書(案)

(2021年・令和3年・平成33年 4月1日)～(2022年・令和4年・平成34年 3月31日まで)

中央大学学員会 川崎支部(かわさきと共に歩む川崎白門会)

| 収入の部(科目) | 予算金額 | 決算金額 | 差額 | 支出の部(科目) | 予算金額 | 決算金額 | 差額 |
|----------------------------|-----------|-----------|----------|-----------------------|-----------|-----------|------------|
| 年会費(98名) | 380,000 | 339,000 | -41,000 | 定時総会懇親会 関連費 | 450,000 | 0 | -450,000 |
| 定時総会・懇親会費(会員41名) | 450,000 | 0 | -450,000 | 年末忘年会 関連費 | 230,000 | 0 | -230,000 |
| 年表半年会費(41名) | 230,000 | 0 | -230,000 | 会報誌発行費 関連費(第32・33号) | 120,000 | 94,280 | -25,740 |
| 会報誌広告費(12名) | 120,000 | 120,000 | 0 | 渉外費 小計 | 280,000 | 10,000 | -270,000 |
| 支部活動支援金(学員会) | 100,000 | 100,000 | 0 | 黒下合同白門会交流会費(会員負担) | 170,000 | 0 | -170,000 |
| 学術講演会補助金(学員会) | 100,000 | 0 | -100,000 | 黒下合同白門会交流会費(学員会) | 60,000 | 0 | -60,000 |
| 学術講演会補助金(大学・会費) | 100,000 | 0 | -100,000 | 本庁に於ける関連費(広告・懇親会等) | 30,000 | 0 | -30,000 |
| 学費納入協力費(20%@6千円) | 6,000 | 0 | -6,000 | 箱根駅伝(広告・運搬費等) | 20,000 | 10,000 | -10,000 |
| 寄付金(川崎市贈呈・車椅子) | 30,000 | 0 | -30,000 | 学術講演会関連費 | 200,000 | 0 | -200,000 |
| 利息収入 | 0 | 4 | 4 | 事業活動費 小計 | 230,000 | 50,942 | -179,058 |
| 雑収入 | 10,000 | 0 | -10,000 | 消耗品・消耗品等 | 100,000 | 11,342 | -88,658 |
| | | | | 通信費 | 100,000 | 37,600 | -62,400 |
| | | | | 旅費・運搬費 | 10,000 | 2,000 | -8,000 |
| | | | | 私設利用料 | 10,000 | 0 | -10,000 |
| | | | | ホームページ管理費 | 10,000 | 0 | -10,000 |
| | | | | 社会貢献費(寄付金)(川崎市贈呈・車椅子) | 35,000 | 0 | -35,000 |
| 2022年度分(第34・35号)会報誌広告費2名前受 | 0 | 20,000 | 20,000 | 雑費 | 40,000 | 28,248 | -11,752 |
| 小計 | 1,526,000 | 579,004 | -946,996 | 小計 | 1,586,000 | 183,450 | -1,402,550 |
| 前期繰越金 | 1,088,120 | 1,088,120 | 0 | 次期繰越金(予備費)※ | 1,038,120 | 1,493,874 | 455,754 |
| 合計 | 2,624,120 | 1,677,124 | -946,996 | 合計 | 2,624,120 | 1,677,124 | -946,996 |

財産目録 ※

2021年(令和3年) 3月31日 現在 (単位:円)

| 科目 | 摘要 | 金額 |
|------|----------------|-----------|
| 現金 | 手元現金 | 8,174 |
| 郵便貯金 | ゆうちょ銀行 川崎藤崎郵便局 | 876,704 |
| 普通預金 | 三井住友銀行 川崎支店 | 68,179 |
| 普通預金 | 横浜信用金庫 川崎支店 | 540,817 |
| 合計 | | 1,493,874 |

※ 財目録一次期繰越金(予備費) 1,493,874

2021年度(令和3年・平成33年)監査報告

2022年4月1日大谷正勝事務所において、2021年度(2021年4月1日～2022年3月31日)の会計監査を実施しました。会計帳簿と収支報告書等諸帳簿と照合した結果、収支報告書記載の金額と一致し正確に処理されている事を確認しましたので報告いたします。

2022年(令和4年)4月1日

会計 監査役 大谷 正勝 調印済
砂田 慎治 調印済

第3号議案

※新型コロナウイルス感染症が不透明なため事業計画案・予算等は前年度を踏襲して計画
※活動再開が見込まれる時は再度見直し予定

2022年度事業活動計画案（自2022年4月1日～至2023年3月31日）

| 日時 | 活動内容 | 開催場所 | その他 |
|------------|---|-----------------|------------------------|
| 4月 10日(火) | 県下合同白門会連絡事務局会議 | 横浜管内ホール地下会議室 | 定時総会・懇親会・講演会 |
| 19日(火) | 第一回三役会(予算・決算・計画・実績) | かわさき市民活動センター | メール・書面予定 |
| 11日(火) | 会報第34号発送作業(会報・総会案内・会費振込書・広告代振込書・予算・決算・実績・計画等) | かわさき市民活動センター | 在宅作業 |
| 17日(火) | 第一回役員会 | かわさき市民活動センター | メール・書面予定 |
| 20日(金) | 全国支部長会議予定 | 多摩校舎予定 | |
| 21日(土) | 学習会総会・協議委員会予定 | 多摩校舎予定 | |
| | 横浜白門会総会・懇親会 | ホテル横浜ガーデン | |
| | 春のハイキング(ハイキング同好会) | | |
| | 平塚白門会総会・懇親会 | 平塚フレンド | |
| | 小田原白門会総会・懇親会 | 報徳二宮神社観音堂 | |
| | 多摩川グリーン作戦予定 | 多摩川丸平橋付近 | |
| | 大和白門会総会・講演会・懇親会 | 未定 | |
| 6月 11日(土) | 2022年度支部総会・学術講演会・懇親会開催 | ホテル精養軒 | 中止決定 (2022/4/16役員会) |
| | 相模原白門会総会・講演会・懇親会 | 相模原市民会館 | |
| 21日(火) | 第二回三役会 | かわさき市民活動センター | 未定 |
| | 藤沢白門会支部合同歴史散策 | 未定 | |
| | 東京世田谷区支部総会・講演会・懇親会 | 三軒茶屋レストラン スカイキャ | |
| 7月 19日(火) | 第二回役員会 | 自治会館 | 未定 |
| | 県下合同白門会連絡協議会 | 藤沢市民会館2階ふじ | |
| | 横浜港ナイトクルーズ・横浜支部主催 | 桜木町乗船場 | |
| | 相模原白門会新懇親会 | 相模女子大グランドホール | |
| 8月 16日(火) | 第三回三役会 | かわさき市民活動センター | |
| | 川崎港港海船による海上視察 | 川崎区千鳥町 | |
| | 藤沢白門会主催地引願予定 | 鶴沼海岸 堀川網 | |
| 20日(火) | 第三回役員会 | 自治会館 | |
| | 県下合同白門会ゴルフコンペ川崎支部当番幹事 | 清川カントリー | |
| | 大田区支部総会・講演会・懇親会出席 | 大田区産業プラザPPIO | |
| | 大相模原観戦賞 | 園技館 | |
| | 川崎市長(川崎の発展を考える会) | 未定 | |
| | ホームステイ多摩校舎 | 多摩校舎 | |
| | 箱根駅伝予選会・本報出場確定のため応援無し | 昭和三記念館 | シード確定済 |
| 10月 18日(火) | 第四回三役会第35号会報発送作業 | かわさき市民活動センター | |
| | 県下合同白門会(津ヶ崎支部)主催 | 未定 | |
| | 第四回役員会 | かわさき市民活動センター | |
| | 鎌倉歴史散歩(ハイキング同好会) | 鎌倉方面 | |
| | ふちり歴史散歩 | 浅木平佐近道・食事会「魚三」 | |
| | 囲碁会 | | |
| | 川崎市長(勤ます会施政方針中間報告) | KSP | |
| 12月 10日(土) | 2022年度年末懇親会・忘年会 | ホテル精養軒 | |
| 20日(火) | 第五回三役会 | かわさき市民活動センター | |
| 2日(日) | 箱根駅伝応援(往路) | 川崎中央郵便局前 | |
| 3日(月) | 箱根駅伝応援(復路) | 稲毛神社前 | |
| 3日(月) | 新年会 | 未定 | |
| | 大相模原初場所観戦賞 | 園技館 | |
| 1月 17日(火) | 第五回役員会 | かわさき市民活動センター | |
| | 藤沢支部新春の集い予定 | 藤沢市民会館第二展示場 | |
| | 第23回松田桜まつり | 松田長松田御嶽主催 | |
| 2月 21日(火) | 第六回三役会 | かわさき市民活動センター | |
| 21日(火) | 第六回役員会 | かわさき市民活動センター | |
| 3月 21日(火) | 県下合同白門会連絡事務局会議 | 横浜関内ホール | |

新型コロナウイルスによる検計(2022/4/1現在)
※ 新型コロナウイルス感染症の収束状況等動向は今後の予定(2022年度総会議案等を三役会(2/16)役員会(4/10)予定)にて協議(電話・メール審議)による
※ 新型コロナウイルス感染症関連で9月迄は三役会・役員会・行事等は中止、必要に応じて電話・メールにて開催とする
※ 新型コロナウイルス感染症関連で6月開催予定の県下合同白門会総会・懇親会等は延期・中止の可能性あり

第4号議案

2022年度(令和4年) 収支予算(案)

(2022年・令和4年 4月1日)～(2023年・令和5年 3月31日まで)

中央大学学員会 川崎支部(かわさきと共に歩む川崎白門会)
(単位:円)

| 収入の部(科 目) | 予算金額 | 前年度予算額 | 前年比 | 支出の部(科 目) | 予算金額 | 前年度予算額 | 前年比 |
|---|-----------|-----------|----------|--------------------------------|-----------|-----------|----------|
| 年会費 (110名) | 380,000 | 380,000 | 0 | ※5定時総会懇親会 関連費 | 0 | 450,000 | -450,000 |
| ※1定時総会・懇親会費 (会員46名) | 0 | 450,000 | -450,000 | 年末忘年会 関連費 | 230,000 | 230,000 | 0 |
| 年忘れ年会費 (40名) | 230,000 | 230,000 | 0 | 会報誌発行費 関連費 (第34・35号) | 120,000 | 120,000 | 0 |
| 会報誌広告費 ※2021年 度2名前受分 | 120,000 | 120,000 | 0 | 渉外費 小計 | 280,000 | 280,000 | 0 |
| 支部活動支援金 | 100,000 | 100,000 | 0 | 県下支部・白門会交流会員 (会費負担)(支部・白門会) | 170,000 | 170,000 | 0 |
| ※2学術講演会補助金 (学員会) | 0 | 100,000 | -100,000 | 県下合同白門会交流会費 (会費負担) | 60,000 | 60,000 | 0 |
| ※3学術講演会補助金 (大学・英英) | 0 | 100,000 | -100,000 | 駅 ホームステイ(関連費) (広告・懇親会等) | 30,000 | 30,000 | 0 |
| 学員会会費納入協力費 (20%) (6千円) | 6,000 | 6,000 | 0 | 箱根駅伝費 (広告・運搬費等) | 20,000 | 20,000 | 0 |
| ※4寄付金 (川崎市贈呈・車椅子) | 0 | 30,000 | -30,000 | ※6学術講演会関連費 | 0 | 200,000 | -200,000 |
| 利息収入 | 0 | 0 | 0 | 事業活動費 小計 | 230,000 | 230,000 | 0 |
| 雑収入 | 0 | 10,000 | -10,000 | 事務用品 消耗品等 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| | | | | 運賃費 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| | | | | 旅費交通費 | 10,000 | 10,000 | 0 |
| | | | | 私設利用料 | 10,000 | 10,000 | 0 |
| | | | | ホームページ管理費 | 10,000 | 10,000 | 0 |
| 2022年度分(第34・35号)会報 誌広告費前受分(2名2万円)は 上期会報広告費額に計上済 | 0 | 0 | 0 | ※7社会貢献費(寄付金) (川崎市贈呈・車椅子) | 0 | 35,000 | -35,000 |
| 小 計 | 836,000 | 1,526,000 | -690,000 | 雑 費 | 40,000 | 40,000 | 0 |
| 前 期 繰 越 金 | 1,493,674 | 1,068,120 | 395,554 | 小 計 | 900,000 | 1,585,000 | -685,000 |
| 合 計 | 2,329,674 | 2,624,120 | -294,446 | 次期繰越金(予備費)※ | 1,429,674 | 1,039,120 | 390,554 |
| | | | | 合 計 | 2,329,674 | 2,624,120 | -294,446 |

※2022年度は新型コロナウイルス収束状況が不透明なため基本的には2021年度予算額と同一として計上。
※収入・支出は基本的には前年度予算額と同一とした。
但し
①総会中止のため総会関連収入※1～④支出⑤～⑦は0で計画
②会報誌広告収入は2021年度に2名前受収入済の為10名変更で計12名で計上
※収入は控えめに支出は多めに基本
※定時総会・学術講演会・懇親会(2022/6/11土)・忘年会(2022/12/10土)・会報等の支出は各収入毎の範囲内を基本
※30周年記念準備金は次年度に次期繰越金(予備費)から積立予定(祝賀会・記念品・記念品等)
※次期繰越金のうち車椅子用寄付金積高 68,179
(寄付金前年度繰越68179+寄付収入35000-支出35000=68179円)

【重要連絡】 会員の皆様へ 支部長 松木 茂夫

役員会承認：4/14付けで役員の皆様方からご承認を頂きました。
2022年5月吉日

川崎支部 総会・講演会・懇親会 中止のお知らせ
とお願いについて

拝啓 仲春の候、国難に匹敵するような新型コロナウイルス感染症がますます拡大している中、役員の皆様方に於かれましては、お元気にお過ごしのことと拝察しております。一年に一度、楽しみにしていた総会・講演会・懇親会について、今年こそはとの思いで準備してきましたが、新型コロナウイルス感染症の収束状況がまったく不透明な中、会員皆様方の安全と安心を最優先として考え、三役会にて検討した結果、会則にも記載なく異例ではありますが、昨年度に引き続き3年連続となりますが、特例措置として、今年度の総会等を中止するという苦渋の決断を致しました。役員の皆様方のご理解とご協力を頂き、今回の対応については是非ご承認頂きたくお願い申し上げます。

この状況が一日でも早く収束し、インフルエンザ並みの対応となり、従来の安心した生活ができるようになることを期待しています。敬具

I 今回の特例対応について(昨年度・一昨年度に引き続き同様の対応)

1. 会則にない「特例扱い」(①総会中止決定②役員会承認済総会付議議案の報告)による方法について役員会のご承認を頂きました、

ご質問・ご意見等がある方は支部長松木茂夫迄遠慮な

くご連絡ください。(携帯：090-2764-6269)

2. 役員会に於いて「書面審議」によりご承認いただいた内容

(1) 総会・講演会・懇親会の中止については特例扱いによる役員会での承認

(2) 総会付議議案(特例として役員会承認をもって事業活動・(予算・決算等を含め)を可能とします)

①2021年度事業活動実績・2022年度事業活動計画案(資料添付済)

②2021年度収支報告書案(監査報告)・2022年度収支予算案(資料添付済)

※2020年度・2021年度の活動は会報(年2回)発行とホームページ更新のみでした。

(3) 上記(1)(2)について役員会のご承認を頂きましたので、会員の皆様には本案内状と(2)①②総会付議案を書面にて報告します。

(4) 川崎支部ホームページ・会報にも掲示いたします。

3. ご参考

(1) 三役会・役員会・各種諸行事等は共に(4月～9月)休会・10月以降は開催時のみ通知します。

尚、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら開催可能と判断されれば随時ご案内いたします。

今回の対応については、諸般の事情を考慮し伏してお願ひ申し上げます。以上

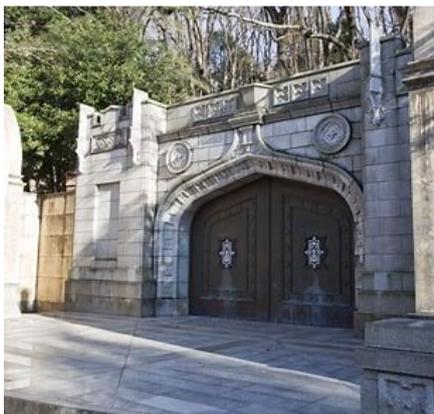
中大の正門？「白門」の由来

事実と真実は違う。その際差異が生じるところに社会情勢が如実に表れる。白門の由来を調べていくと興味不快歴史が浮かびあがってきた。地代は20世紀初頭までさかのぼる。

1919年（大正8年）の大学令施工から1年、中央大学は正式に大学（旧制）として認可された。この頃は大学に黎明期の熱気があった時代だ。第一回箱根駅伝が開催され、東都野球リーグが結成されるなど、学生たちは対抗戦を通して愛校心を培っていった。この流れにあって、中大製生たちは、帽章の色である「白」にプライドを抱き、やがて「白」が大学のイメージカラーとして定着していく。すでに1921年の『学友会誌』第二巻一号には、「白い徽章の帽子を大学の象徴として扱う記述がみられる。初めにあったのは「白門」ではなく、イメージカラーとしての「白」だったのだ。

それでは「白門」は、いつ登場したのだろうか。1928年（昭和3年）に作られた学生歌が最初と考えられる。当時、政治学者と辞達学会が中心となり学生歌の制定を呼びかけた。公募に応じて集まった歌から選ばれたのは大久保保次夫氏の作品で、歌の冒頭に「聞け白門の暁を、聴堂に鐘なり出ずる」との一節があった。これが史実に現れた最初の「白門」である。

ただしこの時点で、中央大学の駿河台校舎入り口に、白亜の門がそびえていたわけではなかった。大久保氏は後年、中央大学新聞への寄稿文で、「白門」の由来について語っている。その記事には、白門は白い徽章にヒントを得た造語であり、早稲田の「稲門」、日大の「桜門」にならって「白門」を思いついたとある。早大の稲門も日大の桜門も実際にゲートがあるわけではない。あくまで「〇〇門」は同じ学び舎に集い修業したという同門意識を表す意味で用いられた。中大の白門は、イメージカラーの白と、同窓意識を合体させた造語として生まれたのだ。尚、実施に駿



河台校舎の聖橋通り沿いに、白御影石造りの正門「白門」ができたのは、歌の発展から31年後の1959年（昭和34年）のことだった。当時の学生にとっては従来からあった旧正門（南門）になじみが深く、新造の門が正門・白門と認識されていたわけでは、なかったようである。

白門を巡ってはもう一つ歴委によって生じた誤解がある。それは白門が、東大の赤門への強い対抗意識から生まれたという誤解だ。先述の記事で大久保氏は、「赤に対して白と対称の妙をねらったというわけでもなく」「対抗意識などという気負ったような考え方は大変残念だが小指の先ほどもあるはずがなかった」ときっぱりこのことを否定している。

誤解の原因はどこにあるのか？おそらく出身大学別の司法試験合格者数を巡る東大とのトップ争いに端を発していると考えられる。大久保氏が大学新聞であえて「対抗意識はない」と否定しなければならぬほど、世間一般からの対抗意識があると思われていたのであろう。例えば1961年3月1日の朝日新聞の夕刊に、「白門・中央大学、官学の権威に反発」と題されたコラムが掲載された。記事中でも「官学の権威に反発」という言葉が使われ、東大赤門との対立構造をあおるような情報が書かれている。このようにメディアもしくは大衆が、官学との対立構図を浴するあまり、白門に「VS東大、VS赤門」という新たなイメージが付与されたようなのだ。以上のように白門は、指し示す内容が時代とともに変遷しながらも、新校歌（1950年）大学祭（1957年より白門祭に改称）学員会の名称に使われながら定着していった。

そして白門という言葉は、今なお中大の象徴として受け継がれている。

※中央大学学員時報 2018年（平成30年）6月25日（16）◇白門アーカイブ◇中大の正門？「白門」の由来 掲載記事から転載

※中央大学新聞479号（1957年10月25日付け）、「白門」名称の由来-赤門に対する対抗意識ではない」（大久保保次夫寄稿）より

中央大学「川崎支部 かわさきと共に歩む川崎白門会」を支援します（卒年順に掲載）

| | | |
|--|--|--|
| <p>アイコンテクノ（株） （町田市森野1-37-10） 代表取締役会長 金子 和夫 （昭和34年卒）</p> | <p>不動産賃貸業 NPO法人ビーン理事 千葉 五郎（昭和34年卒） 川崎市宮前区鷺沼2-2-8</p> | <p>東京エクセル法律事務所 弁護士 石渡 光一 （昭和36年卒） 電話03-3503-0921</p> |
| <p>オフィス19 人生100年 皆様囲碁をどうぞ （044-932-1035） 酒巻 忠雄（昭和39年卒）</p> | <p>有限会社ビーン （東京都港区芝大門2-1-18） 取締役 森山 功 （昭和40年卒）</p> | <p>光洋重機建設（株） （川崎市田島町13-13） 代表取締役会長 光常 武二 （昭和43年卒）</p> |

大和白門会支部

初挑戦！ オンライン学術講演会の顛末
～汗と涙の裏舞台～
▽令和3年12月4日（土）

大和白門会支部は、学会地域支部として2018年5月に産声を上げた、最も若い支部だ。初代会長は、熱血を信条とする岡田孝子会長。

今回の講演会について語る前に、認知度が今一つの“大和市”についてご説明しよう。神奈川県のほぼ中央部に位置し、神奈川の「臍」と言われている。厚木基地はよく知られているが、この基地の所在地は厚木市ではなく、大和市と綾瀬市。今は、主力の航空機部隊が山口の岩国に移転され、大和市の現在は、林と農地も程よく残る住宅エリアとして、また小田急と相鉄がクロスする交通の便の良い商業地として着実に人口も増え、24万人を突破している。大和市のキャッチフレーズは「図書館城下町」。来館者が日本一と言われ5年間で1,000万人を達成した。その図書館に我が支部も児童図書を毎年寄贈し、地域にささやかな貢献をしている。

さて本題。当支部は比較的活発に支部活動に取り組んでおり、昨年はコロナ禍で講演会は実施できなかったが、今年は、コロナも少し落ち着きを見せたため、開催すべく始動。まずはテーマ『ウィズコロナ、アフターコロナの地域創生』を選び、申し込みをしたところ、本部から連絡が入る。対面の講演会は今年も行わない。但しオンラインなら可とのこと。さて、どうする。役員会幹部で侃侃諤諤の議論。「オンライン？ 大変そうだな、やったことがない、PCシステムは大丈夫か」等々、ネガティブな意見に溢れた。ところが、「こういう沈み切った時こそ、若い支部がチャレンジすべく手を挙げるべきでしょう！」 岡田会長の“熱弁”が我々に確かに伝わった瞬間だ。「一丁やったるか」と、役員が一丸となって動き始めた。

岡田会長のもと、全体の運用面では前川・谷村副会長が、技術面はIT企業社長の石見幹事やPCに長けた斎藤（憲）幹事が、そして事務所内の業務面は支部の鈴木・津村スタッフが担当。なお、参加者を募る仕事は全員で当たった。まずは、大和市教育委員会・大和商工会議所から“後援”の理解を取り付ける。力を入れたのは各支部への協力のお願ひ・知人への呼びかけ。タウン紙への広報（告知記事掲載・告知広告）やチラシを制作・印刷し、これを大和市の管轄施設（学習センター・コミセン）に掲示・配置）に協力を依頼する等、仕事は広範囲にわたった。【オンライン講演会開催の際のポイント（1）ITに強い方に活躍してもらおう事（2）プロモーションは知人等の口コミが大事】

さて最終結果は。申込者154名。受講者112名（受講率



オンライン開催の学術講演会での川崎一泰教授

73%)。相対評価は難しいが、我々としては何とか所期の目標を達成できたと思っている。折角なので、申込者の分析数字も記す。どんな媒体で申込されたか：他支部から17%、チラシ17%、会員からの案内16%、知人からの紹介16%、広報紙6%、中大HP6%。そして申込者の内訳は：學員が27%、他支部会員15%、大和白門会員12%、一般の方42%。一般の方が一番多かった。これを何とか今後に繋げたい。

本番までには、リモートによる事前打ち合わせ4回、リハーサルも3回。最初のリハーサルには、初めてリモート講演会を実施した札幌支部（設立130年を越える老舗）から西原幹事長も参加して貰い、色々ご教示いただいた。さて、12月4日13時スタートの本番。開始前に事務的の不手際がチョットあったものの、本番では谷村司会進行役の説明、岡田会長の挨拶に続いて川崎一泰教授の講演と相成った。音声もハッキリ聞き取れ、内容もアイデア満載の素晴らしい語りで、最終章の質問へ。定刻を越えてしまう熱気溢れる講演となった。先生からも上手く運びましたねとの労いのお声をいただいた。また、講演後、受講者からは評判・感想が届けられたが、「素晴らしいかったよ」との声が圧倒的。上々の評判のようである。これも偏に川崎先生のお陰、感謝感謝である。

(6面に続く)

2021年度 **中央大学**
CHUO UNIVERSITY

学術講演会

—Zoom 使用によるオンライン開催—

どなたでも参加できます

テーマ 「ウィズコロナ、アフターコロナの地域再生」

講師 中央大学 総合政策学部教授 川崎一泰 氏

日時 令和3年12月4日(土) 午後1時00分～2時30分

参加無料 先着順(定員 300名)

お申込 → **こちらの URL または QR コードから**

<http://qr.yokohama-iot.org/qrcode/y340001>

(QRコードの読み取りエラー、自動返信メールが届かない場合があります。受信メールのドメイン設定をお願いします。また、迷惑メールのフォルダ等をご確認ください。)

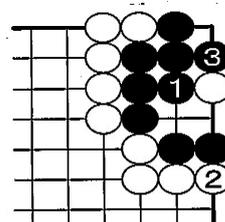
■申込開始：11月4日(木)10時 ■申込締切：11月27日(土)17時

主催：中央大学 共催：中央大学学芸会大和白門会支部
後援：大和市教育委員会、大和商工会議所

問い合わせ先 TEL. 046-261-2903 大和白門会支部 事務局
講演会当日はお電話での問い合わせを受けられない場合がございますので承知ください。

酒巻忠雄の囲碁クイズ解答(問題は6面)

解答図



- ①黒1と打ち白2に黒3で生きです
- ②ハ 公益財団法人日本棋院は大正13年7月に創立され、再来年に創立100周年を迎えます。

(5面より続く) この度の講演では、学員会・札幌支部(西原氏)・川崎支部(松木氏)・藤沢支部(片岡氏)を始めとする、先輩各支部のご尽力ご協力をいただき、本当に有難うございました。改めて深く御礼を申し上げます。また、これを機会に今後ともこの若輩たる大和白門支部に対し、さらなるご厚情ご支援を賜りますよう、伏してお願い申し上げます。

ところで、最後に番外のご報告が。当支部大和白門会にとっては大慶事が舞い込んで来た。今回の衆議院選挙神奈川13区の小選挙区で見事、太栄志氏(44歳)が当選を果たしたのだ。太氏は何と当支部の幹事である。つま

り当支部の役員の中から大型新人の国会議員が誕生したのだ。今後の活躍を期待するところ大である。追記

現在、大和白門会では今回のさまざまな経験を踏まえ、学員会事務局に情報提供をさせていただく予定です。このような各支部の経験を積み重ね、学員会事務局においてオンラインによる学術講演会の実施マニュアル的なものを蓄積し、事務局からご教示頂ければ、当支部も含め各支部の皆様にも役立つのではないかと考えております。

松木茂夫氏が 三戸町ふるさと応援大使に

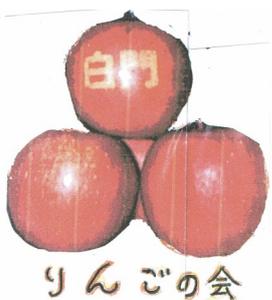
白門りんごの会副会長 藤原 薫

白門四四会支部白門りんごの会会長松木茂夫氏(川崎支部支部長)が、この度、「三戸町ふるさと応援大使」として任命されましたことを心よりお喜び申し上げます。

今回の任命は、白門りんごの会一〇年にわたる活動が高く評価されたものであり、大変名誉な事であり、「三戸町ふるさと応援大使」の委嘱は「三戸町の事業等でゆかりのある者及び団体」に該当し任命された。

これがきっかけとなり、地元三戸町から、中央大学に入学希望する学生が多数出てくることを大いに期待したい。中央大学のブランド力向上に、大きく貢献することにもなります。

「白門りんごの会」は二〇一一年に、白門四四会支部が中心となり、オリジナルなりごオーナー制度として発足。(参加者は昭和二十八年卒

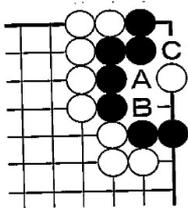


の目的は、東日本大震災復興応援・三戸町の活性化と地域おこし、三戸りんごブランドの向上、生産者との交流、近隣の市・町で活躍されている中央大学との交流など、一〇年にわたり活動の輪を広げてきました。りんごの収穫体験&交流会・ホームカミングデーで三戸りんごのPR・展示即売会・腕の上げ下げの手助けをする負担軽減装置を農業用にも転用可能にするための改良・改善支援(理工学部(中村太郎研究室)と三戸町との個別連携協定締結(二〇一八年六月)大学発のベンチャー企業からTASK/TASKの名で発売された・理工学部食堂に三戸りんごを利用した特別カレー販売・一〇周年記念事業「友好の桜」の植樹等、このような活動が、三戸町へ大いに貢献していると評価されたものであります。松尾町長様・竹原義人議長様(前町長)農林課をはじめ三戸町役場・地元町民・梅内りんご組合・そして関連するすべての皆様方のお陰です。

第二のふるさと三戸町の発展のために、微力ながら白門りんごの会の仲間と共に、できる限りの応援をしています。

酒巻忠雄の囲碁クイズ

出題図



《囲碁出題》

黒番です。黒が生きる手は？

《囲碁・クイズ》

2024年、日本棋院の創立記念日は〇年でしょうか？

- イ) 八十周年 口) 九十周年
- ハ) 百周年

出題者～酒巻 忠雄 (八段)昭和39年卒 (解答は5面)

■事務局便り

▼皆さんお元気ですか！東京オリンピックは無事成功裏に終わりましたが冬季北京オリンピックは公平な審判等で後味の悪さが残りました▼ウクライナ問題については一日でも早い終結を心から祈るばかりです▼感染力の強いオミクロン株も一向に収束の兆しは見えない▼我々の唯一の朗報は今年の箱根駅伝である。総

合第6位と大いに躍進してシード権を確保。テレビ観戦していてハラハラ・ドキドキの二日間であった。監督・選手に盛大な拍手を贈りたい▼支部活動は3年連続で総会・懇親会の開催を断念した。苦渋の決断であった。参加者の安全・安心を最優先した結果である。お会いできる日を心待ちにしています。(事務局長・岩淵義昭)

中央大学「川崎支部 かわさきと共に歩む川崎白門会」を支援します (卒年順に掲載)

| | | |
|--|---|--|
| <p>協親自動車(株)顧問 川崎市高津区北見方3-8-5 松木 茂夫 (昭和44年卒) 中央大学評議員・学員会常任幹事</p> | <p>城南予備校 (川崎区駅前本町22-2) 代表取締役 下村 勝己 (昭和52年卒)</p> | <p>株式会社TRAアート 代表取締役茂岡幹弥 (昭和53年卒) 東京都中央区新川2-7-15林ビル4F</p> |
| <p>田賀法律事務所 所長弁護士小林喜浩 (昭和59年卒) 東京都中央区銀座7-2-22同和ビル</p> | <p>道しるべ法律事務所 弁護士矢口統一 (平成7年卒) 川崎市川崎区砂子1-5-1KJ砂子ビル4階 Tel.044-211-1115/moto.yaguchi@gmail.com</p> | <p>行政書士 志水法務事務所 外国人雇用・ピザのことなら 志水 晋介 (平成11年卒) 080-7023-0485</p> |